

インフルエンザウイルス感染症

県感染症情報センター

なき
感染症を
知る

◆32◆

▽今年の流行の状況

奈良県では、今シ

ズン(9月以降)最初

の集団感染(10人以上)

が、11月に県内古野保

健所管内の保育所(五

條市)で発生し、県保

健予防課が11月15日に

報道発表しました。ほ

ぼ同時期に、県郡山保

健所、県中和保健所管

内でも、集団感染が発

生しています。

ウイルスのタイプ

(型、亜型)は、10月

には感染症発生動向調

査(散発事例)でA番

型(ΔH3型)が検

出され、その後もA番

型が検出されている

一方、前述した県内初

の集団感染では、平成

21年に新型インフルエ

ンザとして流行したA

型(ΔH1型)が検出

されました。一般的に

流行の初期にはA型が

多く、年が明けると、

A型の流行に加えてB

型もみられるようにな

り、春先にはB型が多

くなることが通例で

す。

▽定県当たり患者数

感染症の流行に関す

る統計では、「流行の

度合い」の目安として

「定県当たり患者数」

という言葉が出てきま

す。インフルエンザの

場合、1週間に一つの

医療機関が新たに「イ

ンフルエンザ感染症」

と診断した患者数の平

均値です。

奈良県感染症発生動

向調査では、県医師会

の推薦を受けた医療機

関から、インフルエン

ザや感染性胃腸炎など

の患者数が、毎週管轄

の保健所に報告されま

す。このデータを、県

報は毎年発令されるわ

けではありません。

今シーズンは、まだ

11月である第16週(11

月14～20日)に「1・

76」といを超えており、

流行が早く始まってい

ます。このまま患者数

が増加していくと、大

流行の恐れがありま

ます。

インフルエンザの定

点あたり患者数は、多

くの年で、12月に入っ

てから「国の流行開始

基準」である1を超え

年が明けて、1月に

「注意発令基準」の

性の状況

▽ここ数年の薬剤耐

性

そのため、県保健研

究センターなど全国の

自治体の研究所は、薬

剤耐性ウイルスの検査

を行とともに心配され

る。幸い、ソ連型のA

H1型は、平成21年に

新型インフルエンザ

(商品名「タミフル」)

(商品名「タミフル」)

(商品名「タミフル」)

(商品名「タミフル」)

(商品名「タミフル」)

(商品名「タミフル」)

(商品名「タミフル」)

(商品名「タミフル」)

今季は流行早く要注意

予防接種は年内早めに

薬の状況

臨牀的にインフルエ

ンザ治療に使用される

薬剤は、ノイラムニタ

ーゼ阻害薬という種類

のものがほとんどで

す。このタイプの薬剤

は、ヒトの細胞に感染

したウイルスを、その

細胞に封じ込めて、体

内で感染が広がらない

ように抑え込むとい

う効き方をします。

別の効き方をする薬

剤として、A型ウイル

スのみに効果のあるア

マンタジン(商品名

「シンメトレル」)が

ありますが、薬剤耐性

ウイルスが多いため、

インフルエンザ治療に

はほとんど使用され

ません。

これら以外に、ファ

ビピラビル(商品名

「アビガン」という

新しい仕組みで作用す

る薬剤も開発されてい

ます。ウイルス遺伝子

の増幅を抑える薬剤

で、高い効果が期待さ

で耐性ウイルスが発生

することを防ぐとい

う目的から、緊急時の

製造に制限されていま

す。

▽インフルエンザの

予防

インフルエンザの予

防には、手洗い、マス

クの着用とともに、予

防接種が重要です。イ

ンフルエンザのワクチ

ンは、接種してから効

果が出るまで2週間程

度かかるといわれてい

ます。

また、1月になると、

医療機関によってはワ

クチンを返品するた

め、ワクチン接種を受

けられる医療機関が限

られてきます。予防接

種を希望する方は、な

るべく早く、遅くとも

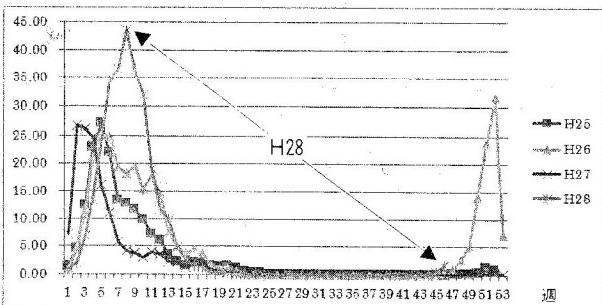
年内には受けるように

してください。

(県感染症情報センタ

ー)

第2木曜掲載

定県あたりインフルエンザ患者数の推移 (平成25年～今年)
県感染症発生動向調査より

また、1月になると、

医療機関によってはワ

クチンを返品するた

め、ワクチン接種を受

けられる医療機関が限

られてきます。予防接

種を希望する方は、な

るべく早く、遅くとも

年内には受けるように

してください。

(県感染症情報センタ

ー)

第2木曜掲載

第2木曜掲載

第2木曜掲載